

4 ボデー

4・1	ボデー本体	4-2
4・2	ボデー外装	4-4
4・3	ボデー内装	4-6
4・4	その他のボデー部品	4-10

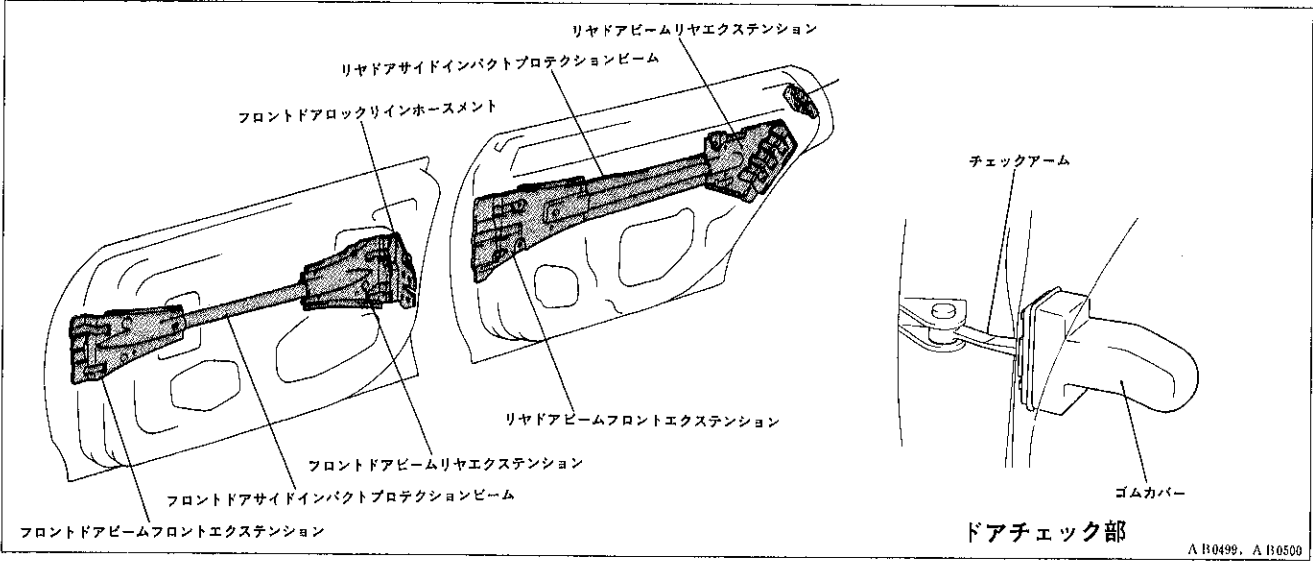
4・1

ボデー本体

■機構説明

1. ドア

- フロントおよびリヤドアに、側面からの衝突に対してドア強度を高めるサイドインパクトプロテクションビームを、全車に標準設定しました。
- サイドインパクトプロテクションビームは、ドア前部と後部をパイプで結合する構造とし、ヒンジサイドおよびインサイドパネルとパイプとの結合部にはエクステンションを配して、結合強度を向上しています。
- フロントおよびリヤドアのドアチェックは、鋼板を内蔵した樹脂一体成形チェックアームを採用し、ドア開時の見栄えの向上をはかりました。また、ドア内側のチェックケースに樹脂カバーを設定し、発錆および砂ほこりなどの付着を防ぎスムーズな開閉フィーリングを確保しました。



2. 外板色

- 外板色は、従来と同様、新色3色を含む6色を設定しました。
- スポーティー感を表現する新色として、ダークモスグリーンマイカメタリック（6M4）およびミディアムターコイズメタリック（749）を設定しました。
- 赤系は、レッドマイカ（3H4）を廃止し、深み感、透明感のある赤を発色する、新色のワインレッドマイカ（3J8）を設定しました。

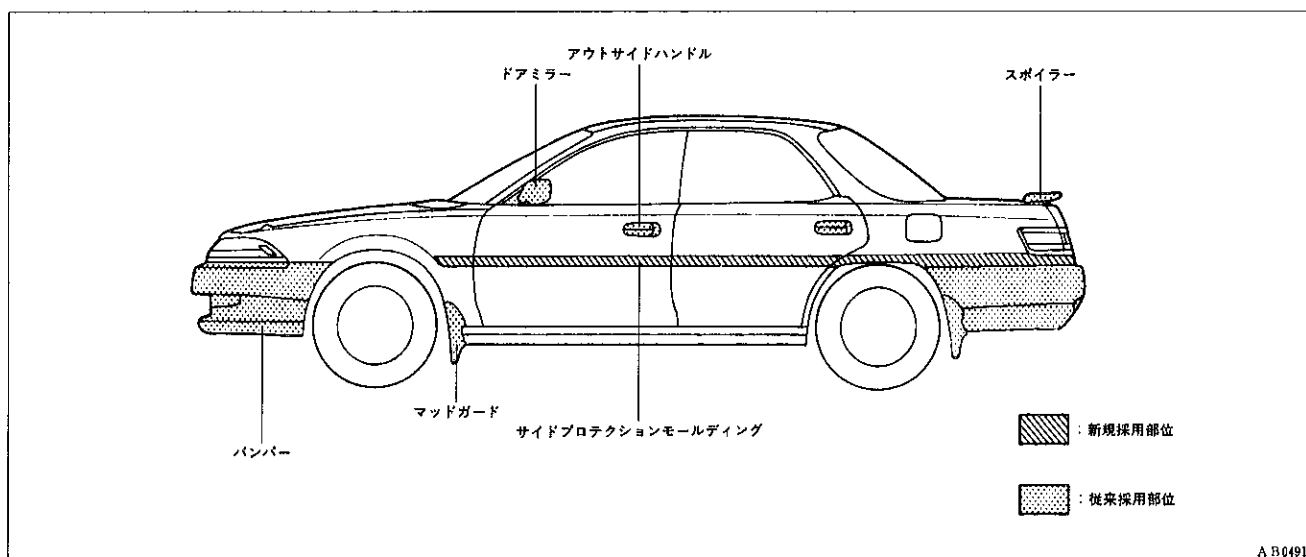
仕様

●：標準

カラーネーム	カラーNo	グレード	F	S	Sリミテッド	X	Gリミテッド	備考
スーパーホワイトⅡ	040		●	●	●	●	●	継続色
ブルーイッシュグレーメタリック	182		●	●	●	●	●	継続色
ワインレッドマイカ	3J8		●	●	●	●	●	新色
ダークモスグリーンマイカメタリック	6M4		●	●	●	●	●	新色
ブラッキッシュカーキメタリック	6K8		●	●	●	●	●	継続色
ミディアムターコイズメタリック	749		●	●	●	●	●	新色

3. 外板色共色外装部品

- 従来の外板色共色外装部品に加え、サイドプロテクションモールディングも外板色と共色とし、コーディネートの実感をより一層はかりました。（但し、外板色がスーパーホワイトⅡ（040）の時、サイドプロテクションモールディングは、シルバー色となります。）



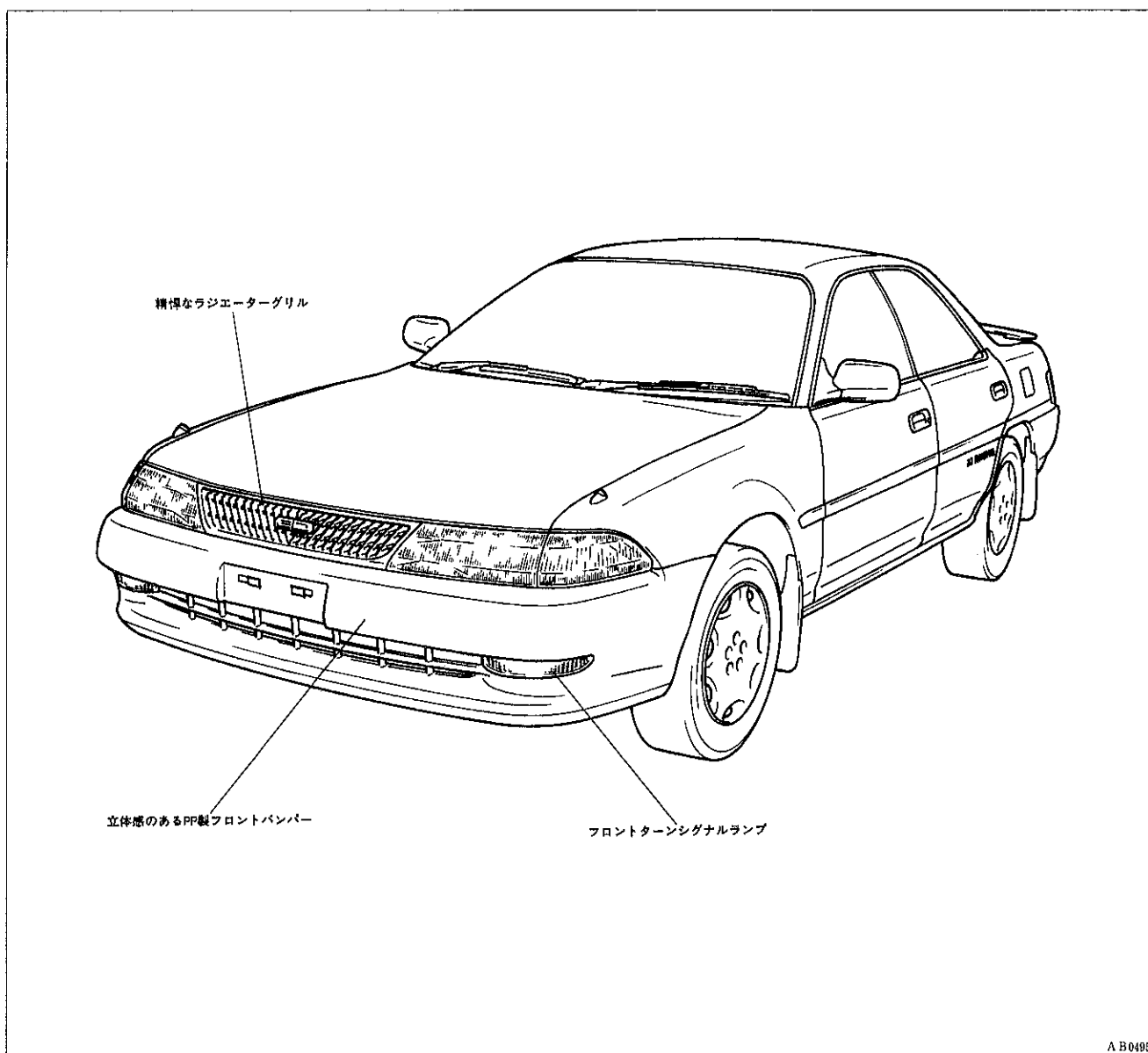
■概 要

外観意匠を変更して、スポーティーで高級感のあるものとしました。

■機構説明

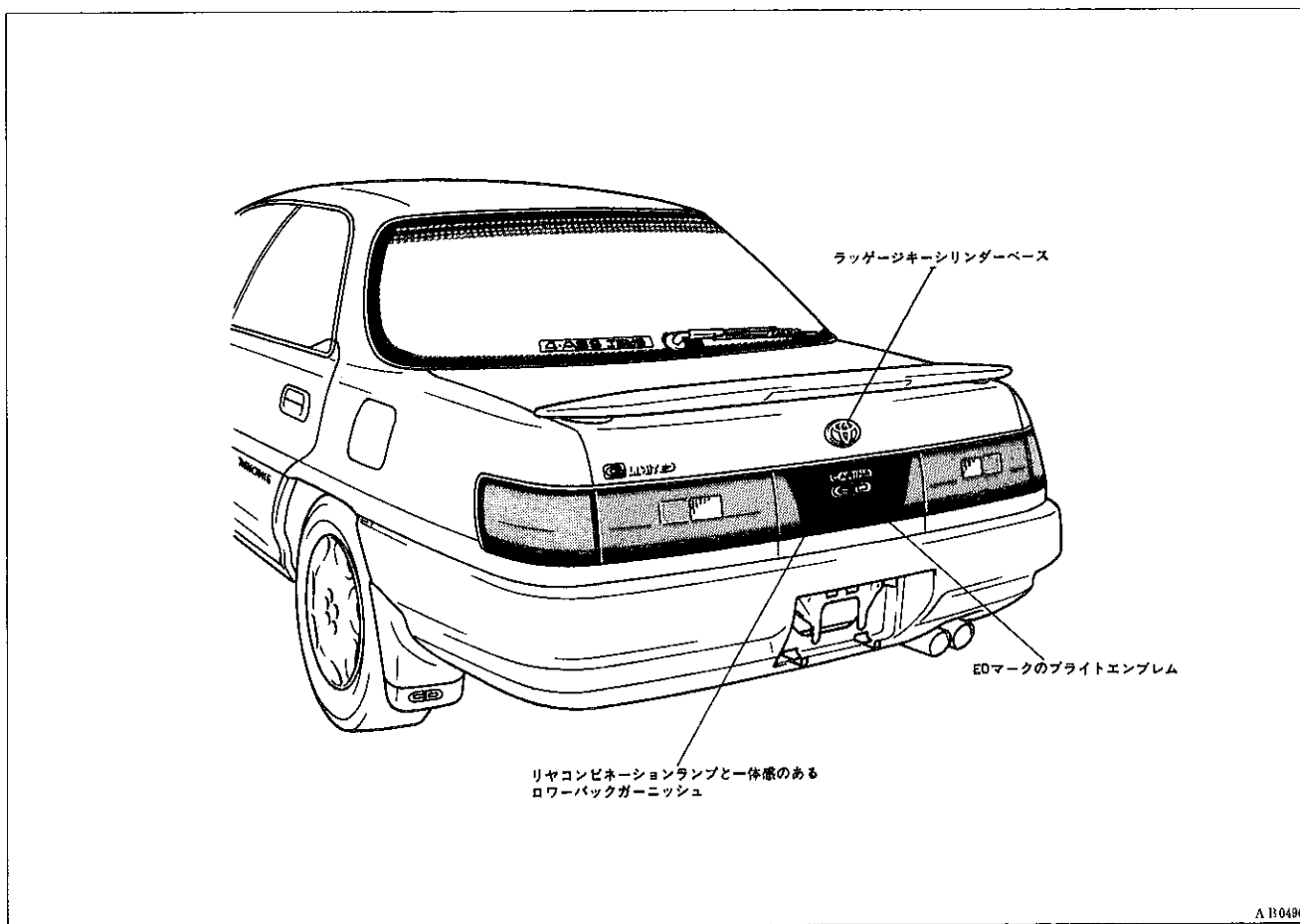
1. フロント回り

- ラジエーターグリルは、外周部にメッキを施したタイプとし、異形ヘッドランプとともに、精悍でスポーティーなフロントビューとしました。
- フロントバンパーは、外板色と共色の塗装を施したPP製のバンパーで、立体感のあるしっかりとした意匠としました。また、バンパーはフロントターンシグナルランプを組み込むとともに、ライセンスプレートの取り付けを考慮にいたした形状とし、高級感とともに見栄えを向上しました。



2. リヤ回り

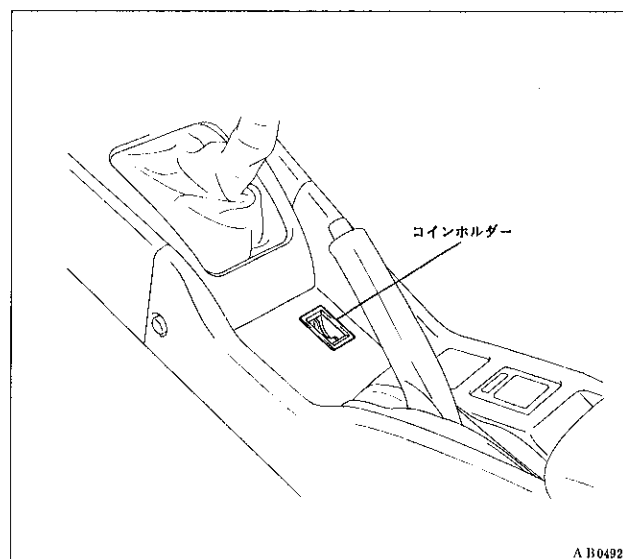
- ロワーバックガーニッシュは、リヤコンビネーションランプに連続させて、一体感のあるスポーティーなリヤビューとしました。また、中央部のEDマークにはテールランプ点灯時に緑色に光るブライトエンブレムを採用して、車格感とともに見栄えを向上しました。
- オーナメントにトヨタシンボルマークを採用したラゲージキーシリンダーベースを全車に標準設定しました。



■機構説明

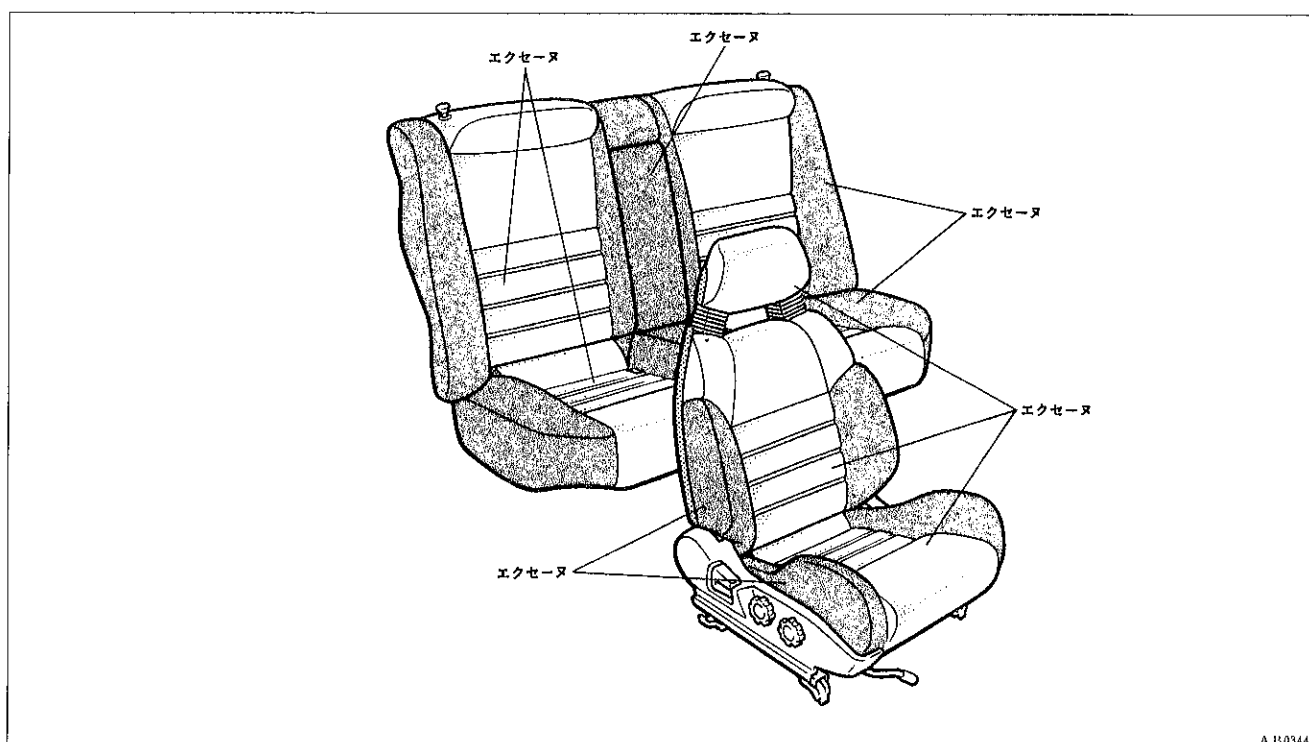
1. コンソールボックス

- フロントコンソール部に、コインホルダーを設定して、商品性の向上をはかりました。



2. シートバリエーション

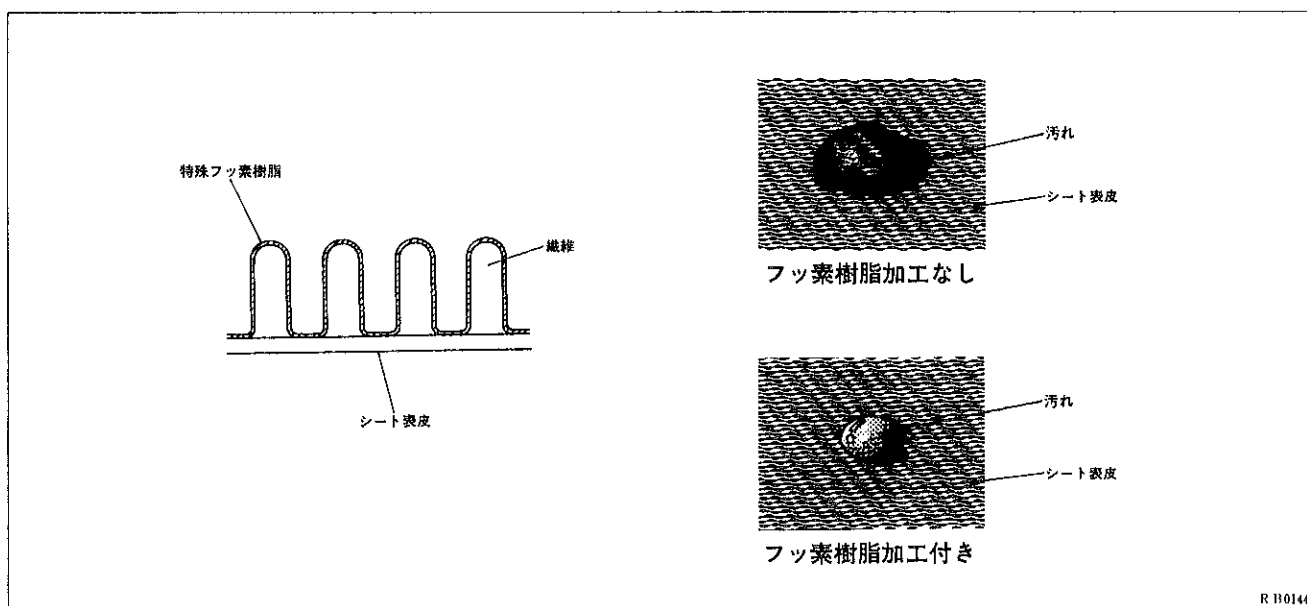
- Gリミテッドのスポーツシートに、ソフトな風合いのエクセーヌを使用したシート表皮を、オプション設定しました。
- シートファブリック部に特殊フッ素樹脂加工と静電気帯電防止加工の2種類を組み合わせた複合ファブリックを、Fを除く全車に標準設定しました。



▶ 構造と作動

【1】フッ素樹脂加工シート表皮

- ・ファブリックシートのメイン部にフッ素樹脂加工シート表皮を採用しました。
- ・シート表皮には、フッ素を末端基にもつ特殊フッ素樹脂を繊維表面に付着させて、液状汚れに対する長期抵抗力を付与しています。フッ素樹脂加工することにより、表面張力が低くなり、汚れがつきにくく、除去しやすくなります。

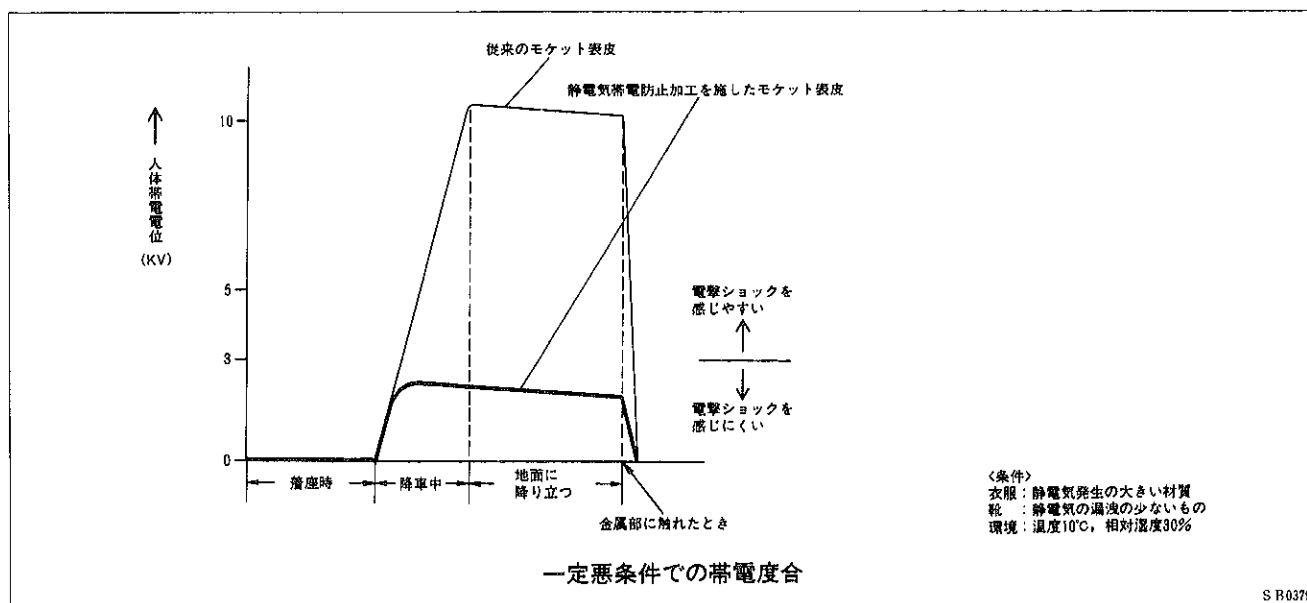


【2】静電気帯電防止加工シート表皮

(1) 効果

衣服とシート表皮の摩擦により発生した静電気が、シート表皮から衣服が離れるときに人体に帯電し、降車後ドアなどの金属部に触れたときに放電して電撃ショックを感じます。(帯電度合いは衣服の種類および温度、湿度などの環境などにより異なります。)

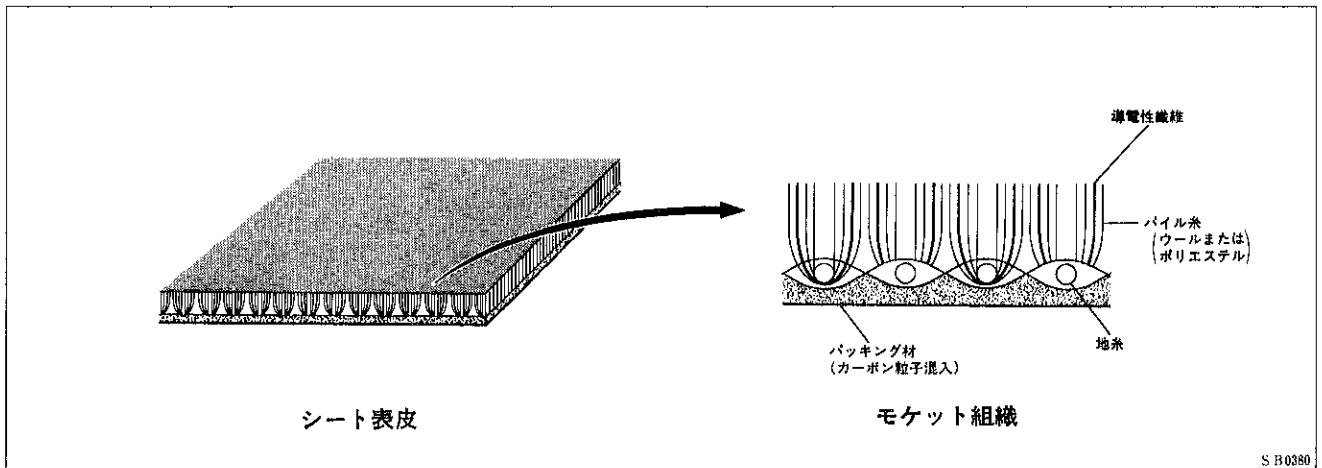
しかし、シート表皮に静電気帯電防止加工を施して導電化することにより、帯電度合いを低くして不快な電撃ショックを低減しました。



〔2〕構造

適切な抵抗値を持つ導電性繊維*を混入させたパネル糸、地糸および適切なカーボン粒子を混入させたバックング材により構成されており、シート表皮に適切な抵抗値を持たせて導電化したものです。

なお、ウールおよびポリエステルにそれぞれ専用の導電性繊維を適切に混入することにより、従来のシート表皮と同様の意匠としました。

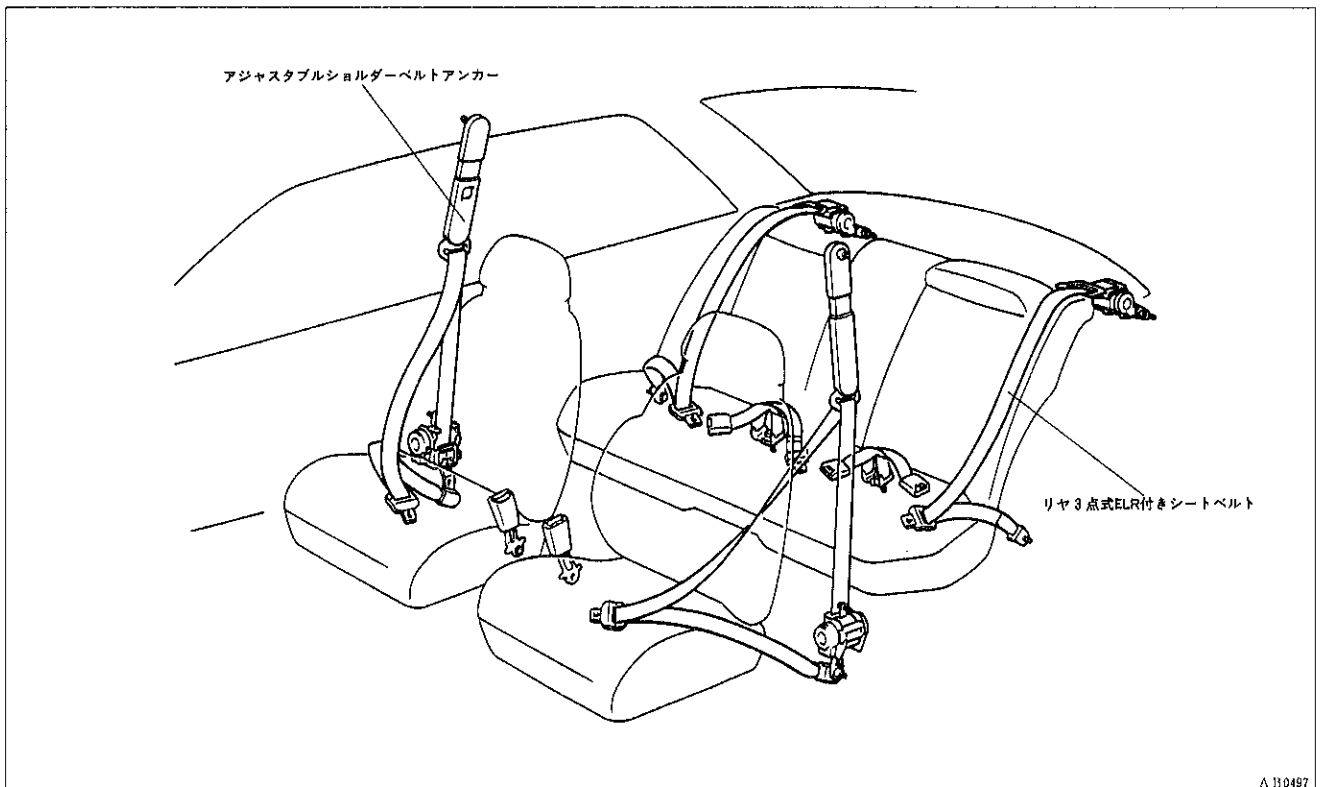


S B0380

*導電性繊維：ナイロンなどに導電性物質を混入させることにより、導電性を持たせた繊維。

3. シートベルト

- リヤシートベルトは、従来型のGリミテッドに標準設定していた外側席に3点式ELRシートベルト、中央席に2点NRシートベルトを設定拡大し、全車に標準設定しました。
- 後席のシートベルトバックルには、操作性に優れたスライド式バックルを採用しました。
- フロントシートベルトは、アジャスタブルショルダーベルトアンカーを車両外側に移動して、視覚的な圧迫感を低減しました。
- フロントシートベルトは、ショルダーベルトアンカー部を除き、従来と同様です。



A 110497

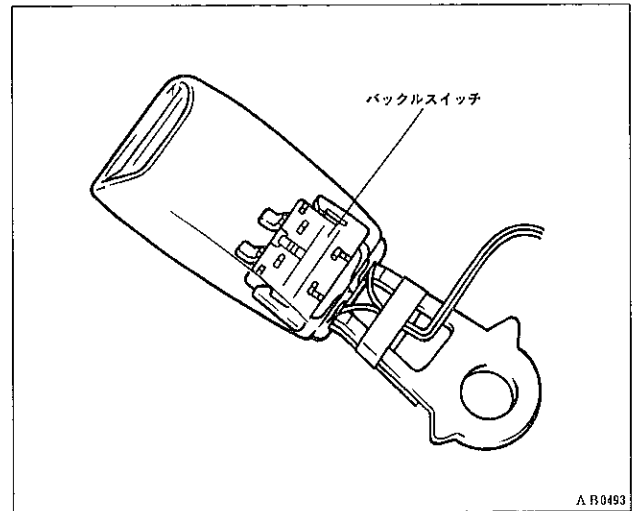
4. シートベルトウォーニング機構

- シートベルトウォーニングは、シートベルトの装着を喚起するためのシステムで、バックルスイッチのON-OFFにより、コンビネーションメーター内のウォーニングランプを消灯・点灯させ、シートベルト装着の有無を運転者に知らせます。

▶構造と作動

【1】バックルスイッチ

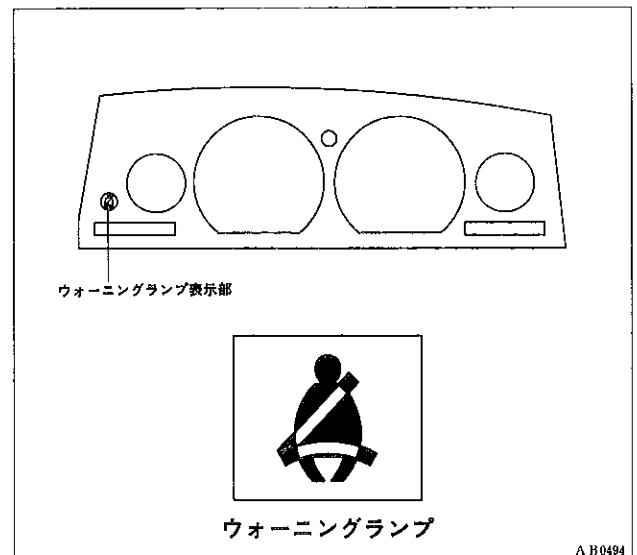
運転席シートベルトバックルに内蔵されており、シートベルトを装着するとOFFする構造となっています。



【2】ウォーニングランプ

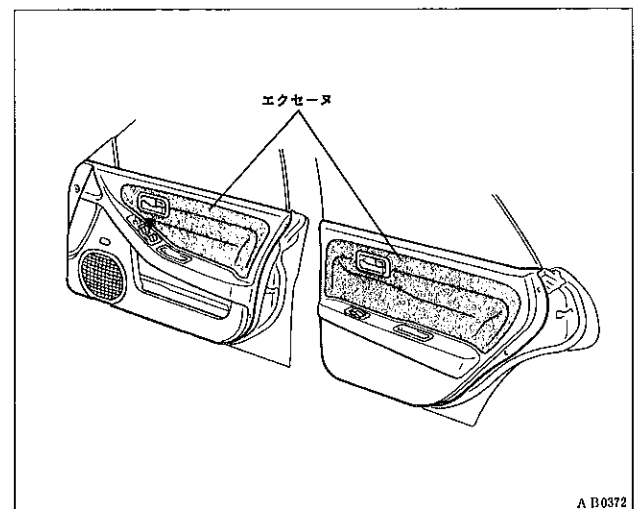
コンビネーションメーター内に表示されます。

シートベルトを装着すると、ウォーニングランプが消灯する構造とし、シートベルトを装着するまで点灯し続け、運転者にシートベルトの装着を促します。



5. ドアトリム

- オーナメントのファブリック部に、ソフトな風合いのエクセーヌを、エクセーヌシートとセットで、Gリミテッドにオプション設定しました。



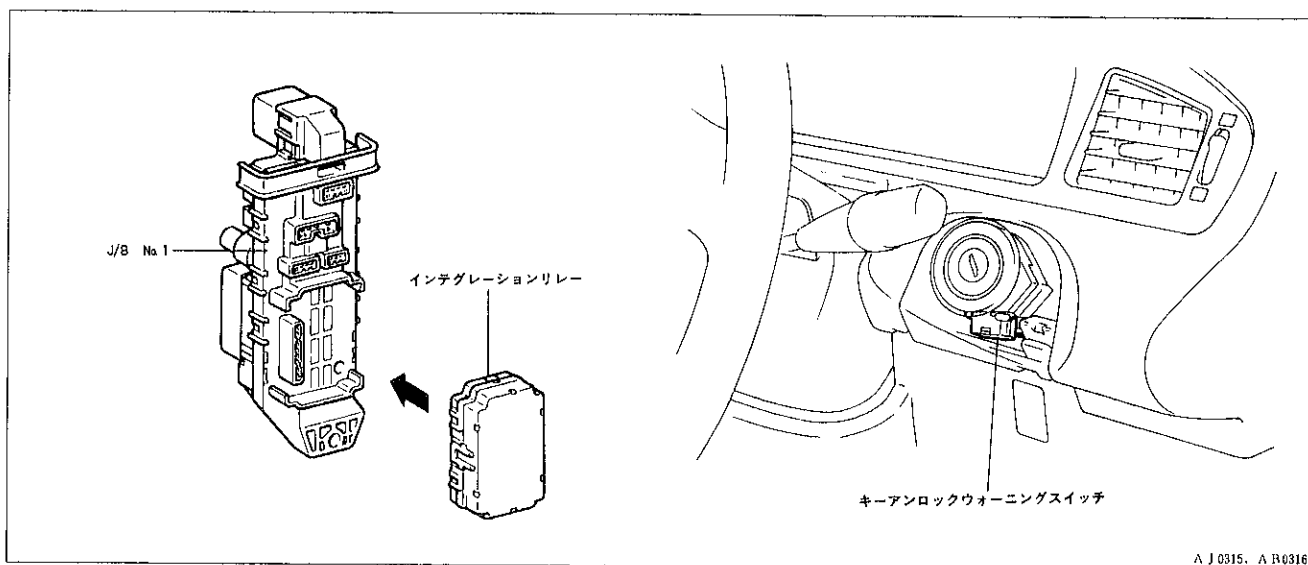
■機構説明

1. キーシリンダー

- ラックキーシリンダーは、従来のオーナメントを接着しているタイプから、オーナメントと一体化した薄型のキーシリンダーベースに変更し、外観意匠の向上をはかりました。

2. キー抜き忘れウォーニングシステム

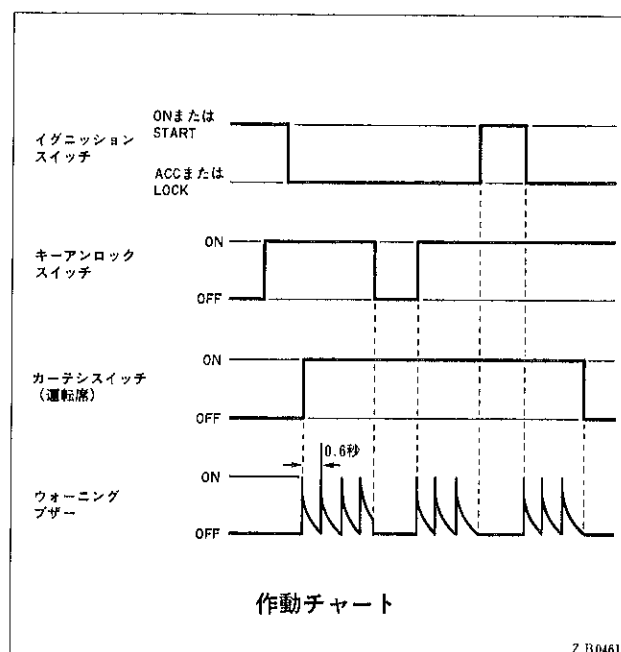
- イグニッションキーの抜き忘れを警告するシステムで、全車に標準設定しました。
- キー抜き忘れ警報は、リレー内のブザーを断続的に吹鳴させることで運転者に知らせます。
- システムを制御する回路を、運転席側カウルサイドに取り付けられた、インテグレーションリレー内に内蔵しました。
- イグニッションキーシリンダーには、キーの差し込みを検出するキーアンロックウォーニングスイッチを追加設定しました。



▶構造と作動

【1】機能

イグニッションスイッチがACCまたはLOCKの状態、キーが差し込まれたまま（キーアンロックウォーニングスイッチ ON）のとき、運転席ドアを開く（運転席ドアカーテシスイッチ ON）とブザーが断続的（0.6秒間）に吹鳴します。なお、イグニッションスイッチをONするか、または、キーを抜くとブザーの吹鳴は停止します。



【3】作動

イグニッションスイッチがACCまたはLOCK (OFF) の位置で、キーが差し込んであると、キーアンロックウォーニングスイッチがONとなっており、リレーの7端子には0が入力されインバーターで反転されて、ANDゲートに1が入力されています。この状態で、運転席ドアを開くとカーテシスイッチがONし、ANDゲートに1が入力されます。したがってANDゲートは1を出力し、ブザー発振回路が作動して、ブザーが断続音を吹鳴します。

なお、イグニッションスイッチをON (IG₁ ON) するか、運転席ドアを閉めるとANDゲートの出力が0となり、キーを抜くとリレーのアース回路が断たれるため、ブザーの吹鳴は停止します。

